

世界M&A戦略株ファンド (愛称：目利き力)

運用報告書（全体版） 第9期

(決算日 2025年6月2日)
(作成対象期間 2024年12月3日～2025年6月2日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界のM&A関連企業の株式等に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2020年12月15日～2025年12月1日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託 「グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）」の 受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

◇TUZ0278420250602◇

最近 5 期の運用実績

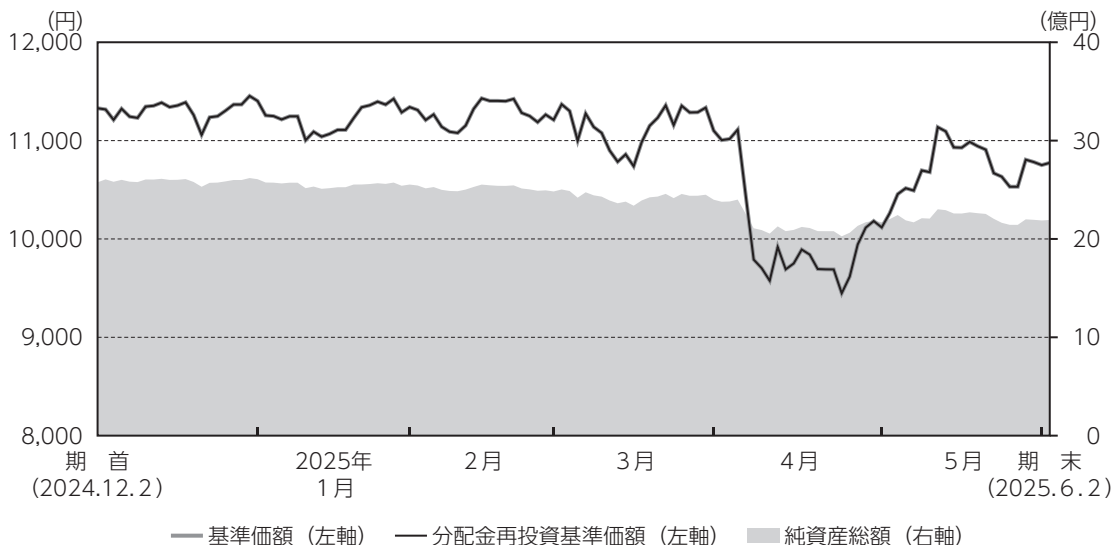
決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
5 期末(2023年 6 月 1 日)	10,434	600	10.2	14,315	5.0	—	96.7	4,856
6 期末(2023年12月 1 日)	10,596	550	6.8	16,468	15.0	—	98.5	3,523
7 期末(2024年 6 月 3 日)	11,540	1,000	18.3	19,973	21.3	0.0	97.8	2,978
8 期末(2024年12月 2 日)	11,329	600	3.4	21,098	5.6	0.0	98.5	2,575
9 期末(2025年 6 月 2 日)	10,774	0	△ 4.9	20,743	△ 1.7	0.0	98.5	2,192

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、円換算) は、M S C I I n c . (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、M S C I が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はM S C I に帰属します。またM S C I は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、M S C I によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、M S C I は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。 (<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>)
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：11,329円

期 末：10,774円（分配金0円）

騰落率：△4.9%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

グローバル株式市況が上昇したことはプラスに寄与したものの、為替相場が円高となったことがマイナス要因となったことから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 組 益 証 券 入 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2024年12月2日	円 11,329	% －	21,098	% －	% 0.0	% 98.5
12月末	11,403	0.7	21,953	4.1	0.0	99.0
2025年 1 月末	11,341	0.1	21,977	4.2	0.0	98.4
2 月末	11,211	△ 1.0	20,944	△0.7	0.0	97.9
3 月末	11,101	△ 2.0	20,296	△3.8	0.0	99.3
4 月末	10,117	△10.7	19,416	△8.0	0.0	98.8
5 月末	10,751	△ 5.1	20,794	△1.4	0.0	98.4
(期末) 2025年 6 月2日	10,774	△ 4.9	20,743	△1.7	0.0	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024.12.3～2025.6.2)

■グローバル株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

グローバル株式市況は、当作成期首より横ばい圏で推移していましたが、2024年12月中旬にF R B（米国連邦準備制度理事会）が0.25%ポイントの利下げを決定した際、今後の利下げペースの減速が示唆されたことで、下落しました。2025年1月中旬以降は、米国のC P I（消費者物価指数）がインフレ鈍化を示す内容であったことや良好な企業決算などが好感され、上昇しました。2月下旬以降は、経済指標の悪化やトランプ米国政権による関税引き上げへの懸念が強まり、下落しました。その後、4月2日に発表された米国の相互関税が事前予想よりも厳しいものとなったことなどが嫌気されて株価は急落しましたが、同月9日に相互関税の上乗せ部分が発動された直後、その大部分の適用が90日間停止されたことなどが好感され、株価は急反発しました。5月には、米中双方が関税を大幅に引き下げたことなどが好感され、株価は続伸して当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル為替相場は、対円で下落（円高）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇したことや、日銀が金融政策決定会合において政策金利を据え置いたことなどから、円安が進行しました。2025年1月に入ると、日米金利差の動きにおおむね連れる展開となり、日銀が月内の金融政策決定会合において利上げを行う可能性が高まったことで金利差が縮小し、円高に転じました。2月から4月にかけては、米国金利の低下や日銀の審議委員が利上げを進める方針を示したこと、米国の関税政策を発端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円高基調となりました。5月は、貿易交渉の進展を背景にリスク選好が強まったことなどから、月前半に円安が進行しましたが、月後半には、国内金利の上昇を受けた金利差縮小の思惑などから円高圧力が強まり、米ドル円は上昇幅を縮小しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、「グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。また、「グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）

企業の成長戦略として積極的にM&A（合併・買収）を活用する企業は、変化する社会経済情勢に素早く適応し、成長力を高めることができると考えます。卓越した目利き力でM&Aを成功に導く「M&A巧者」を厳選しつつ、バリュエーションにも注意を払った運用を継続し、長期的に優れたリターン獲得を追求します。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2024.12.3～2025.6.2)

■当ファンド

当ファンドは、「グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズです。「グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）」への投資割合は、信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）

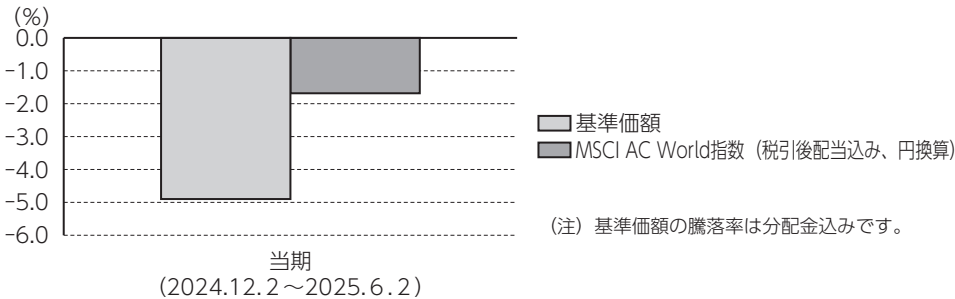
有望企業を発掘する「インキュベーター」、優良事業を有利な条件で取り込む「コングロマリット」、事業統合で成長を加速させる「オペレーター」といった3タイプの「M&A買収側企業」に注目し、卓越した目利き力でM&A（合併・買収）を成功に導く「M&A巧者」を厳選し、投資しました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年12月3日 ～2025年6月2日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,019

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、「グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）」と「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」に投資します。また、「グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）

企業の成長戦略として積極的にM&A（合併・買収）を活用する企業は、変化する社会経済情勢に素早く適応し、成長力を高めることができると考えます。卓越した目利き力でM&Aを成功に導く「M&A巧者」を厳選しつつ、バリュエーションにも注意を払った運用を継続し、長期的に優れたリターン獲得を追求します。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2024.12.3～2025.6.2)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	61円	0.562%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,931円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	62	0.566	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

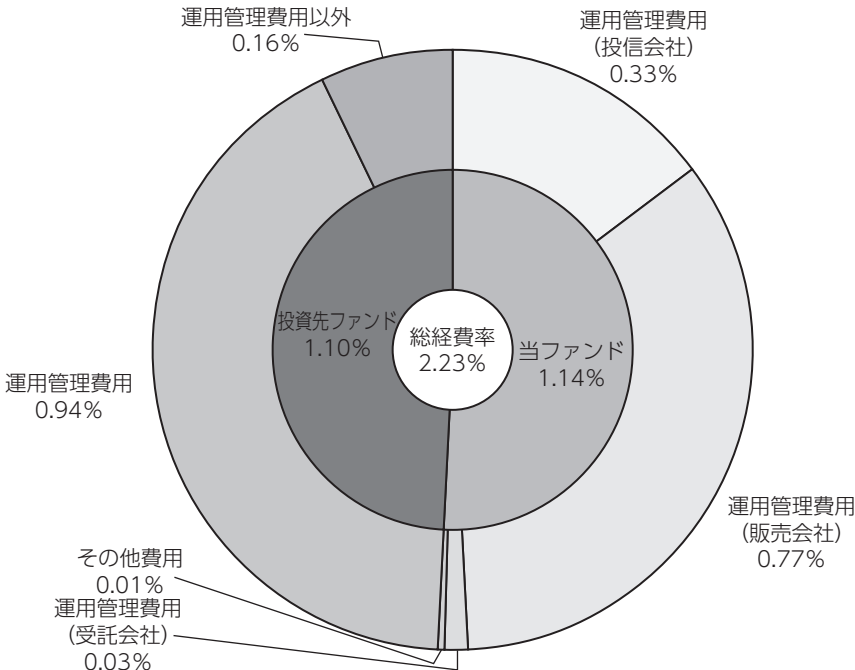
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.23%です。



総経費率（①+②+③）	2.23%
①当ファンドの費用の比率	1.14%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.94%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.16%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
(注4) 各比率は、年率換算した値です。
(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2024年12月3日から2025年6月2日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	INCOME INVESTMENT TRUST GLOBAL CAPITAL ALLOCATORS FUND JPY UNHEDGED CLASS (ケイマン諸島)	千口 1.49102	千円 25,000	千口 17.9296	千円 291,000

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) INCOME INVESTMENT TRUST GLOBAL CAPITAL ALLOCATORS FUND JPY UNHEDGED CLASS	千口 133.30366	千円 2,159,119	% 98.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年6月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 2,159,119	% 97.9
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	47,375	2.1
投資信託財産総額	2,206,496	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	千口 1	千口 1	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年6月2日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,206,496,310円
コール・ローン等	47,375,329
投資信託受益証券(評価額)	2,159,119,381
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	1,600
(B) 負債	13,649,145
未払解約金	6,459
未払信託報酬	13,543,671
その他未払費用	99,015
(C) 純資産総額(A－B)	2,192,847,165
元本	2,035,325,522
次期繰越損益金	157,521,643
(D) 受益権総口数	2,035,325,522口
1万口当り基準価額(C／D)	10,774円

* 期首における元本額は2,273,782,734円、当作成期間中における追加設定元本額は35,908,637円、同解約元本額は274,365,849円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,774円です。

■損益の状況

当期 自2024年12月3日 至2025年6月2日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	76,015円
受取利息	76,015
(B) 有価証券売買損益	△ 99,280,442
売買益	11,871,888
売買損	△111,152,330
(C) 信託報酬等	△ 13,642,686
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△112,847,113
(E) 前期繰越損益金	172,995,843
(F) 追加信託差損益金	97,372,913
(配当等相当額)	(34,595,244)
(売買損益相当額)	(62,777,669)
(G) 合計(D＋E＋F)	157,521,643
次期繰越損益金(G)	157,521,643
追加信託差損益金	97,372,913
(配当等相当額)	(34,595,244)
(売買損益相当額)	(62,777,669)
分配準備積立金	172,995,843
繰越損益金	△112,847,113

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	34,595,244
(d) 分配準備積立金	172,995,843
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	207,591,087
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	207,591,087
(h) 受益権総口数	2,035,325,522口

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

＜変更前＞

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

＜変更後＞

（運用状況にかかる情報の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンド（世界M&A戦略株ファンド）はケイマン籍の外国投資信託「グローバル・キャピタル・アロケーターズ・ファンド（ヘッジなし・クラス）」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

（米ドル建て）

貸借対照表
2024年12月30日

資産	
投資資産の公正価値による評価額（簿価 \$ 15,929,488）	\$ 16,300,013
未収：	
配当収益	11,158
費用の払い戻し	71,127
その他資産	20,067
資産合計	16,402,365
負債	
当座借越	13
未払：	
専門家報酬	141,715
投資管理報酬	26,128
保管会社報酬	14,163
会計報酬および管理会社報酬	6,675
受託会社報酬	1,954
その他負債	115
負債合計	190,763
純資産	\$ 16,211,602
ヘッジなし・クラス	\$ 16,211,602
発行済み受益証券	
ヘッジなし・クラス	151,233.26
受益証券1口当り純資産額	
ヘッジなし・クラス	\$ 107

損益計算書
2024年12月30日に終了した会計年度

投資収益	
配当収益（源泉徴収税（\$ 36,288）控除後）	\$ 97,213
受取利息	20,697
投資収益合計	117,910
費用	
投資管理報酬	119,543
専門家報酬	73,774
会計報酬および管理会社報酬	40,000
保管会社報酬	13,231
名義書換代理人報酬	12,686
受託会社報酬	12,000
費用合計	271,234
費用の払い戻し	(48,605)
純費用	222,629
純投資損益	(104,719)
実現損益および評価損益：	
純実現損益：	
証券投資	72,628
外国為替取引および外国為替先渡取引	(6,695)
純実現損益	65,933
評価損益の変動の内訳：	
証券投資	1,720,960
外国為替換算および外国為替先渡取引	(237)
評価損益の純変動	1,720,723
純実現損益および評価損益の純変動	1,786,656
運用の結果による純資産の純増減	\$ 1,681,937

投資明細表
2024年12月30日現在

株数	証券の明細	公正価値による評価額
	普通株式 (98.2%)	
	カナダ (12.8%)	
	環境制御 (5.5%)	
20,071	GFL Environmental, Inc.	\$ 890,149
	未公開株式 (2.7%)	
7,623	Brookfield Corp.	437,179
	ソフトウェア (4.6%)	
243	Constellation Software, Inc.	755,899
	カナダ合計 (簿価 \$ 1,263,973)	2,083,227
	デンマーク (5.5%)	
	運輸 (5.5%)	
4,206	DSV AS	894,919
	デンマーク合計 (簿価 \$ 495,234)	894,919
	フランス (6.5%)	
	アパレル (6.5%)	
1,616	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	1,055,491
	フランス合計 (簿価 \$ 1,265,794)	1,055,491
	日本 (3.1%)	
	化粧品・パーソナルケア (3.1%)	
28,100	Shiseido Co., Ltd.	498,032
	日本合計 (簿価 \$ 2,042,939)	498,032
	オランダ (7.3%)	
	インターネット (7.3%)	
29,995	Prosus NV	1,186,122
	オランダ合計 (簿価 \$ 643,074)	1,186,122
	米国 (63.0%)	
	航空宇宙・防衛 (3.6%)	
456	TransDigm Group, Inc.	583,639
	商業サービス (4.0%)	
3,792	WEX, Inc.	647,219
	総合金融サービス (7.7%)	
8,409	Intercontinental Exchange, Inc.	1,256,052
	電機 (3.6%)	
8,324	Amphenol Corp. Class A	578,518

世界M&A戦略株ファンド

株数	証券の明細	公正価値による評価額
	ヘルスケア製品 (9.1%)	
4,585	Danaher Corp.	1,052,945
1,153	Stryker Corp.	417,686
		1,470,631
	ヘルスケアサービス (5.9%)	
5,238	Charles River Laboratories International, Inc.	960,754
	保険 (5.5%)	
1,983	Berkshire Hathaway, Inc. Class B	896,633
	インターネット (4.5%)	
16,889	IAC, Inc.	721,667
	メディア (2.9%)	
4,288	Walt Disney Co.	475,111
	ソフトウェア (12.4%)	
1,406	Roper Technologies, Inc.	730,937
9,156	SS&C Technologies Holdings, Inc.	692,743
3,147	Take-Two Interactive Software, Inc.	580,748
		2,004,428
	通信 (3.8%)	
2,799	T-Mobile US, Inc.	617,627
	米国合計 (簿価 \$ 9,848,531)	10,212,279
	普通株式合計 (簿価 \$ 15,559,545)	15,930,070
	ワラント (0.0%) *	
	カナダ (0.0%) *	
	ソフトウェア (0.0%) *	
338	Constellation Software, Inc.	0**
	カナダ合計 (簿価 \$ 0) **	0**
	ワラント合計 (簿価 \$ 0) **	0**

元本		証券の明細	純資産に 占める割合 (%)	公正価値による 評価額
		短期投資 (2.3%)		
		定期預金 (2.3%)		
		米国 (2.3%)		
		Brown Brothers Harriman & Co.***		
CAD	0**	2.06% due 12/31/2024		\$ 0**
DKK	7	0.90% due 01/02/2025		1
		Citibank N.A.		
USD	369,942	3.58% due 12/31/2024		369,942
		米国合計 (簿価 \$ 369,943)		369,943
		定期預金合計 (簿価 \$ 369,943)		369,943
		短期投資合計 (簿価 \$ 369,943)		369,943
		投資総額 (簿価 \$ 15,929,488)	100.5%	\$ 16,300,013
		現金およびその他資産を超過する負債	(0.5%)	(88,411)
		純資産	100.0%	\$ 16,211,602

* 0.05%未満の場合があります。
* * 0.50ドル未満。
* * * ファンドおよび受託者に利害関係を有する関係者

通貨の略称
CAD カナダ・ドル
DKK デンマーク・クローネ
USD 米ドル

<補足情報>

当ファンド（世界M&A戦略株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2024年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2025年6月2日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2024年12月3日から2025年6月2日まで)

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
1277国庫短期証券	2025/3/31	319,885	1277国庫短期証券	2025/3/31	299,862
1296国庫短期証券	2025/6/30	129,880	1284国庫短期証券	2025/5/7	79,994
1297国庫短期証券	2025/7/7	99,919	1289国庫短期証券	2025/5/26	59,985
1290国庫短期証券	2025/6/2	99,916	1266国庫短期証券	2025/2/10	49,991
1284国庫短期証券	2025/5/7	79,934	1290国庫短期証券	2025/6/2	49,984
1282国庫短期証券	2025/4/21	79,931			
1289国庫短期証券	2025/5/26	59,955			
1309国庫短期証券	2025/9/1	59,937			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年6月2日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（477,742千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2025年6月2日現在							
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国債証券	千円 290,000	千円 289,868	% 60.7	% —	% —	% —	% 60.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年6月2日現在						
区 分	銘	柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券			%	千円	千円	
	1296国庫短期証券		—	130,000	129,962	2025/06/30
	1297国庫短期証券		—	100,000	99,968	2025/07/07
	1309国庫短期証券		—	60,000	59,937	2025/09/01
合 計	銘 柄 数	3銘柄				
	金 額			290,000	289,868	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第13期（決算日 2024年12月9日）

（作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

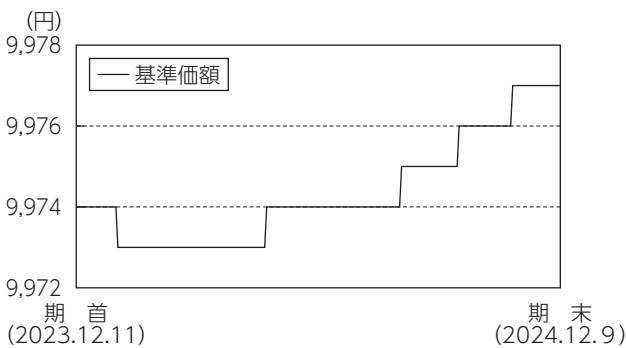
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比	
円 % %	円 %	組 入 比	組 入 比
(期首)2023年12月11日	9,974	—	—
12月末	9,974	0.0	—
2024年1月末	9,973	△0.0	—
2月末	9,973	△0.0	—
3月末	9,973	△0.0	59.1
4月末	9,973	△0.0	60.1
5月末	9,974	0.0	84.9
6月末	9,974	0.0	58.2
7月末	9,974	0.0	56.6
8月末	9,975	0.0	70.5
9月末	9,976	0.0	69.2
10月末	9,976	0.0	61.6
11月末	9,977	0.0	59.6
(期末)2024年12月9日	9,977	0.0	56.7

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,974円 期末：9,977円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市場

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除しましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ月

物）の利回りは低位で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 653,962	千円 — (424,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額	金 額	金 額	金 額
千円	千円	千円	千円
1258国庫短期証券 2024/12/23	179,982		
1219国庫短期証券 2024/6/24	173,997		
1239国庫短期証券 2024/9/24	149,999		
1247国庫短期証券 2024/11/5	59,988		
1266国庫短期証券 2025/2/10	49,998		
1245国庫短期証券 2024/10/21	39,996		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作 成 期	当			期					末
区 分	額面金額	評 価 額	組入比率	うちB格以下組入比率	残存期間別組入比率			2年末満	
					5年以上	2年以上	2年未満		
国債証券	千円 230,000	千円 229,996	% 56.7	% —	% —	% —	% —	% 56.7	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当		期		末	
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	1258国庫短期証券	—	千円 180,000	千円 179,997	2024/12/23
	1266国庫短期証券	—	50,000	49,999	2025/02/10
合計	銘柄数 金額	2銘柄	230,000	229,996	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項目	当		期		末
	評価額	比率	評価額	比率	
公社債	千円 229,996	% 56.7			
コール・ローン等、その他	175,959	43.3			
投資信託財産総額	405,956	100.0			

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項目	当	期	末
(A) 資産			405,956,176円
コール・ローン等			175,959,938
公社債(評価額)			229,996,238
(B) 負債			—
(C) 純資産総額(A－B)			405,956,176
元本			406,872,006
次期繰越損益金	△		915,830
(D) 受益権総口数			406,872,006口
1万口当り基準価額(C／D)			9,977円

* 期首における元本額は237,822,978円、当作成期間中における追加設定元本額は798,521,779円、同解約元本額は629,472,751円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）999円
 ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円
 通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）1,995円
 通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）1,999円
 ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）1,101円
 ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）1,702円
 ダイワ米国株主還元株ファンド1,043円
 ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり）1,952円
 ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし）1,908円
 ダイワ/バリュー・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド1,978円
 世界M&A戦略株ファンド1,602円
 ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース49,911円
 ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース49,911円
 S & P 500（マルチアイ搭載）106,168,088円
 iFreeETF S & P 500ダブルインバース300,585,799円
 ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）1,019円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,977円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は915,830円です。

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項目	当	期
(A) 配当等収益		146,307円
受取利息		159,075
支払利息	△	12,768
(B) 有価証券売買損益		100
売買益		100
(C) 当期損益金(A＋B)		146,407
(D) 前期繰越損益金	△	621,909
(E) 解約差損益金		1,591,751
(F) 追加信託差損益金	△	2,032,079
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	△	915,830
次期繰越損益金(G)	△	915,830

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。